

第5回 DIA Health Economics and Outcomes Research (HEOR) ワークショップ

変容するヘルスケアの未来における新世代のアウトカムリサーチとは
～デジタル産業革命のうねりと製薬産業の持続可能性～

2022年11月16日(水) 13:00～17:00
Zoom開催 (Meeting)

プログラム概要

第4次産業革命とされるSociety5.0構想では、常時接合したビッグデータから人工知能(AI)が情報を抽出し、リアルタイム予防健診や最適治療促進などの利益を享受できる社会を目指しています。得られるデータソースは多様化し、ウェアラブル機器はネット(IoT)を介して、バイタルサインや睡眠リズムだけでなく、運動や生活習慣もデータとして統合することが可能になります。すでに様々なプラットフォームが構築段階にあり、「未病」データから疾患の発症・進行を予測することができれば、将来は病気の治療ではなく「病気を予防する価値」が、より重要になるのかもしれませんが。さらには、デジタルトランスフォーメーションを含めた次世代技術で医師・医療スタッフの負担を削減することができれば、「持続可能な医療体制への貢献」という価値についても議論する必要があるのではないのでしょうか。

製薬会社においては現在、HEORが観察研究やリアルワールドデータからエビデンスを創出する研究活動を担っています。また、HEORはHTA(HealthTechnology Assessment)での薬価調整に用いる費用効果分析の管轄であることもあります。さらに、変革するヘルスケア社会では、価値の多様化とデジタル技術の進展に伴って、HEORがより早期段階から臨床開発や創薬研究部門と緊密に連携する役割も期待されるでしょう。

そこで、今回のワークショップでは、変容するヘルスケアの将来像をマクロ/ミクロな視点からとらえ、製薬産業の課題と、HEORのあるべき方向性について考える機会を設定いたしました。医薬品・医療機器企業のHEOR、臨床開発、薬事、薬価担当の方、製薬企業と協働されているアカデミアの方、政府関係者など、一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしています。

参加対象者

このプログラムは下記に従事されている方に特に有益です。

製薬企業・医療機器企業

- ・メディカルアフェアーズ担当者/アウトカム研究担当者/薬価担当者/開発担当者/薬事担当者/安全性担当者

中央官庁・規制当局

研究者

- ・医療経済学者/疫学研究者/臨床研究者

後援：ISPOR日本部会

講演及びディスカッションはすべて日本語資料及び日本語のみで行い、通訳はつきません。



プログラム委員長

アッヴィ合同会社
小串 健太郎

プログラム委員

日本イーライリリー株式会社
荒西 利彦

ヤンセンファーマ株式会社
廣實 万里子

中外製薬株式会社
大野 慎也

ノバルティスファーマ株式会社
宇田 晃仁

慶應義塾大学
漆原 尚巳

大塚製薬株式会社
山戸 健太郎

バイエル薬品株式会社
吉原 圭亮

塩野義製薬株式会社
吉田 真奈美

オペレーションチーム

アステラス製薬株式会社
河西 勇太

ノバルティスファーマ株式会社
西岡 明子

プログラムアドバイザー

塩野義製薬株式会社
廣居 伸蔵

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.



DIA Japan
Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Fax: +81.3.3278.1313 Email: Japan@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

DIAglobal.org

13:00-13:15 開会の挨拶

一般社団法人 ディー・アイ・イー・ジャパン
TBD

プログラム委員長/アツヴィ合同会社
小串 健太郎

13:15-14:25 講演 ※各講演後のQ&A含

座長
アツヴィ合同会社
小串 健太郎

13:15-13:50

デジタル技術の進展と医療ヘルスケアのパラダイムシフト

Meiji Seika ファルマ株式会社

佐々木 隆之

デジタル技術の急速な進展は、層別化や個別化の進展、感性科学や行動変容の応用、デジタル治療の登場、ライフコースデータの収集・利活用など、医療ヘルスケアとその関連産業にパラダイムシフトをもたらしている。本講では、予防や治療への活用が期待されるデジタルヘルスやデジタル治療の潮流について紹介するとともに、データ駆動型医療ヘルスケアを実現するための道筋について考える。

13:50-14:25

政策から見るヘルスケアの課題と次世代医療技術の方向性

一般社団法人米国医療機器/IVD工業会

笠原 真吾

技術の発展著しい現代、デジタルセラピューティクスをはじめとする様々な新しい医療技術が開発されているが、課題解決に役立つ医療技術こそ臨床現場に受け入れられ定着するものだ。そこで、現在及び近い将来のヘルスケアの課題を把握するため、電子カルテ情報の標準化や医師の働き方改革など、進展中の政策に着目して、その背景や引き起こされる変化について考察し、求められる次世代医療技術の方向性を見定めるよう試みる。

14:25-15:00

医療データと価値評価 – スモールなビッグデータの価値とは –

横浜市立大学

五十嵐 中

TBD



第7回DIA再生医療製品・遺伝子治療用製品シンポジウム
再生医療製品・遺伝子治療用製品開発の進歩
～初心に立ち返る～

Register Today!

2022年12月15日(木)～16日(金)
ハイブリッド開催 | KFC Hall (両国)およびオンライン

DIA

15:00-15:35

オープンイノベーションを基盤としたデータ駆動型新well-being社会システムの実現

弘前大学 健康未来イノベーション研究機構

村下 公一

弘前大学では日本一の短命県という社会課題解決のためこれまで18年にわたり弘前市岩木地区で大規模住民健診を実施し、世界に類例のない健常人の超多項目(3000)健康ビッグデータを収集・蓄積してきた。文部科学省革新的イノベーション創出プログラム(COI)の採択を受け(2013)、AIを駆使した健康ビッグデータ解析による革新的な疾患予兆法・予防法の開発、この成果を活かした社会実装に向けての取組を大手有力企業らと共に展開している。市民や企業、大学、国研等を含む産学官金民すべてのステークホルダーがそれぞれの活動を多様に展開し、健康研究及び健康増進活動のオープンイノベーション・プラットフォームをリアルに構築した。次なるステージでは、世界初の包括的なリアルワールドデータ群を基盤に、健康を基軸とした「新経済循環」と「全世代アプローチ」、ヘルスケア・デジタルツイン実装で、Society5.0の世界観を具現化する新たな健康未来イノベーション戦略を展開する。

15:35-15:50 ショートブレイク

15:50-16:40 チャットイングセッション

イントロダクション

日本イーライリリー株式会社

荒西 利彦

大塚製薬株式会社

山戸 健太郎

※「HEORを知ろう！話そう！」をテーマに、いくつかのグループに分かれて話し合い、意見交換いただきます。

16:40-16:50 総括

横浜市立大学

五十嵐 中

塩野義製薬株式会社

廣居 伸蔵

16:50-17:00 閉会の挨拶

神奈川県立保健福祉大学

昌子 久仁子

DIAのプログラムにて発表される内容は発表者本人の見解であり、所属する組織あるいはDIAのものとは限りません。プログラム及び講演者は予告なく変更される場合があります。書面による事前の合意なく、DIAのプログラムの情報を録音もしくは撮影することは、いかなる形態であっても禁止されています。

会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング6F

Tel: 03-6214-0574

第5回DIA Health Economics and Outcomes Research (HEOR) ワークショップ [カンファレンスID #22310]

2022年11月16日(水) | Zoom開催 (Meeting)

◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要な事項をご記入の上、FAXまたはメール添付 Japan@DIAglobal.org にてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

◆ 参加費用 (該当する口をチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいてから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

①年会費 ※2022年7月1日より改訂

現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみに適用されます。会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひご登録ください。

**アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	¥ 27,346 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	¥ 49,223 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)	¥ 20,205 (税込)
Academia 2-Year Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:2年間/10%割引)	¥ 36,369 (税込)

②参加費

所属カテゴリと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

会員	一般	早期割引:2022年10月26日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 14,500 (税抜)	¥ 15,950 (税込)
		2022年10月27日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 16,000 (税抜)	¥ 17,600 (税込)
非会員	政府関係 非営利団体 大学関係 医療従事者	早期割引:2022年10月26日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 6,800 (税抜)	¥ 7,480 (税込)
		2022年10月27日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥ 7,500 (税抜)	¥ 8,250 (税込)
非会員	一般		<input type="checkbox"/>	¥ 20,500 (税抜)	¥ 22,550 (税込)
	政府関係/非営利団体		<input type="checkbox"/>	¥ 12,500 (税抜)	¥ 13,750 (税込)
	大学関係/医療従事者		<input type="checkbox"/>	¥ 9,000 (税抜)	¥ 9,900 (税込)

③合計金額 (①+②):

合計 _____ 円

*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

※ ISPOR日本部会の会員の方は、会員価格にてご参加いただけます。該当する場合、にチェックして下さい。

ISPOR日本部会会員

◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード 使用可能クレジットカード(いずれか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) _____ カード番号 _____

カードご名義 _____ ご署名 _____

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名または請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓) Dr. Mr. Ms. First name (名) _____ Company _____

Job Title _____ Department _____

Address _____ City _____ State _____ Zip/Postal _____ Country _____

Email (必須) _____ Phone Number (必須) _____ Fax Number _____

* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、会期28日前にあたる2022年10月19日までは手数料として一般会員・非会員とも10,000円、政府/大学関係者については会員・非会員とも5,000円を申し受けます。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。

* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。必要に応じて、スタッフが本人確認をさせていただく場合がございます。

* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含むワークショップ内の映像・写真・動画を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを承諾するものとします。

【DIAが取り扱う個人情報について】 お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。また当日は、ご参加いただく皆様の会社名または組織名とご氏名を記載したリストを参加者・講演者・関係者(プログラム委員)に限り配布する場合があります。本申込書の提出をもって以上の個人情報のお取り扱いにご同意いただいたものと解釈いたしますが、ご同意いただけない場合はDIA Japanまでご連絡ください。